

「今後は滞在型の観光も提案。個性ある町づくりを」

（株）常葉町振興公社
坪井貴美さん

カブトムシ自然王国開国当初から町観光事業に従事する女性スタッフの中心人物。現在は（株）常葉町振興公社でスカイパレスときわを中心とした観光スタイルを確立しようと奮闘中。

ふるさと創生事業から生まれた「こどもの国ムシシラランド」は、今では町の内外に広く知られるまでに成長しました。今後も町民の皆さんと一体になって継続、維持していきたいですね。今後はまた、スカイパレスときわを中心に滞在型の観光を検討するなど、地域の特性を生かした町づくりを展開していきたいと思います。



カブトムシは見た目に似合わずデリケートな虫で、飼育にも細心の注意が必要です。天候にも左右され、我が子を育てるような気持ちで接しないとうまくいきません。私はカブトムシを通して自然の豊かさや町の魅力を知っていただけたらと願っています。これからも心を込めてカブトムシを育て、夢を伝え続けて行きたいですね。



「カブトムシの飼育は子育てと同じ。町の夢を未来に伝えたい」

カブトムシ飼育農家
大久保利通さん

カブトムシ自然王国開国以前からカブトムシの飼育にあたり、毎年1万5千匹ものカブトムシを育てる。まるで我が子のようにカブトムシに接し、その成長に自らの夢を託す。

葉の紙
常から手